



9月21日(水)「スラムダンク」安西先生から学ぶ人生の教訓

「あきらめたらそこで試合終了ですよ・・・？」これは漫画「スラムダンク」の安西先生の一言です。何不自由なく生活できている人が多い日本だからこそ、やりたいことをやろうとせずに、最初から「自分には無理」とあきらめている人が多いと思います。「やるだけ無駄だからやらない」というのが一種の文化のようになっていく気もします。しかし、安西先生のこの言葉は「やらなければ絶対0%だし、止めたらその瞬間に0%」ということに気づかせてくれ、目標に向けて突き進むかどうかを迷っている人の背中を押してくれます。

皆さんの中でやらずにあきらめてしまっていることはありませんか？

みんなの感想

1年生

○私も「自分には無理」と思ってあきらめてしまうことがあります。「あきらめたらそこで試合終了ですよ・・・？」という言葉はやらないよりやってみるという前向きな気持ちを後押ししてくれる言葉だと思いました。きっと何事も気持ちが変わるだけでできることが増えると思います。

○僕はテストで、最後の最後まで考えて解くということができていません。それは「あきらめている」ことになるので、安西先生のこの言葉を思い出して、最後の最後まで考えていきたいです。

○僕はやる前から絶対無理みたいなマイナスなことばかり思っていることが多いです。だけど、スラムダンクの安西先生の言葉を聞いて、何事でも最後まであきらめないようにしようと思えました。最後まであきらめないでやってもできないことがあっても、マイナスな考えはしないようにしていきたいです。

○僕もこの資料を読んで、あきらめない人間になっていきたいと思いました。やらないで後悔するより、やって失敗したほうが達成感があるからです。心が折れても、あきらめずにやったら成功にも近づくと思います。これからは何事もあきらめずにやっていきたいです。

○私も部活動や勉強であきらめなくなったら、この言葉を思い出して最後まで取り組めるようにしたいです。「やらないよりやる」その言葉を大切に、これからも生活していきたいです。

○私は部活の試合で負けそうだと思ったら、すぐにあきらめてしまっていました。「どうせ負けるだろう」と考えてしまったこともあります。でもあきらめたらそこで試合が終わってしまうので、次の試合や大会では、最後まであきらめずに頑張って勝ちたいです。

2年生

○私もやる前からあきらめて、物事から逃げてしまったことが何度もあると思います。でも「無理だ」と思っても、まずやってみることが大切なのだと安西先生の一言が教えてくれました。今後、いろいろな困難なことに出会うと思うけれど、あきらめないでちゃんと向き合っていきたいです。

○とても聞きなじみのあるセリフですが、この一言にはたくさんの意味が込められていると思うと、すごくいい言葉だなあと改めて思います。私は今、やらずにあきらめかけていることがありますが、あきらめるのはまだ早いかな？と思えました。チャレンジすることの大切さもよくわかったと思います。

○自分も何かに取り組もうとして、自分には絶対できないとか、目標を立てても自分には達成できるはずがないなどと考えて、あきらめてしまうことがあったので、この資料を読んで、またやり直そう、目標に向けて頑張ろう、あきらめて終了してしまった試合をまた始めようという気持ちになりました。本当に救われました。

○「あきらめない」といつつ、努力し切れていない自分にとても響く言葉だった。確かにテストでよく心が折れているが、それに対して自分がどのように動けばいいのかを考える必要があると感じた。正直精神面でダメージを食らうことがある。ただ、この言葉を聞くと、立ち上がって前進していけるような気がする。この言葉に感謝。

○生活の中であきらめてしまうことはあります。例えば勉強です。テストが返却され、わからなかったところを再度確認し、考え直すとするけれど、やっぱり難しくあきらめたくなりやめてしまうことがあります。でもせっかくやり始めてあともう少しのところまで来たのに、そこであきらめて0%にするのはもったいないなと思いました。

○私はこの言葉を何度か耳にしたことがあるけど、誰のセリフなのかは今初めて聞きました。やる前からあきらめるか途中でやめる。失敗するのが怖いからずっとそうしてきました。でも今日、もう一度挑戦してみようと思いました。

3年生

○私は運動が苦手で、体育の授業でも、「私できないから、やっていいよ」とよく口にします。「私なんかかかしても、どうせ無駄」とよく考えていました。でも私はそもそも「やろう」としていませんでした。「あきらめたらそこで終わり」というのは何事にも関係があると思います。これからは私もあきらめずにたくさんのことにチャレンジしたいです。

○私ははじめから、できないから、向いていないから、と言ってやらないことがあります。でもやらないと0%なので、できなくてもいいからやってみる、できるようになるまでやってみようようにしたいと思います。いつでもやってみようとする気持ちを大切に、挑戦することを怖がらないようにしたいです。

○最初から「自分には無理」とあきらめていては何も進まないで、挑戦してみることはとても大切なことだだと思います。また、挑戦しても継続しなければ前には進めないで、これも大切だだと思います。

○自分もやったところで無駄ではないかと思うことが多くありました。スポーツや勉強、友達作りにもそう思うときがあったけど、今回の資料を読んで、とても勇気が出ました。たとえ可能性が低くても「やらないよりはやる」ということを気づかせてくれる安西先生の一言はすごいと思いました。

○私も何事にも失敗するのが怖くて、無理だと思ったら途中であきらめたり、最初からやろうとしなかったりして、何度か後悔したことがあります。だからこれからは安西先生の言葉を思い出して、いろいろなことにチャレンジしていけるようにしたいです。

○私も何度もこの言葉を聞きました。人生であきらめることは何度もあると思いますが、最初からあきらめてしまうのではなく、できるところまで一生懸命頑張ってみることが生きる力の一部になるはずなので、私も精一杯立ち向かおうと思います。もしかしたら無駄なことではないのかもしれないから。

きりとり